

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 進捗状況

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）概要

山梨支部の健康課題と第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）

山梨支部加入者の傾向

- 1人当たり入院外医療費が全国平均より高く、伸びも大きい。
- 糖尿病、高血圧症の1人当たり入院外医療費が全国平均を上回っている。
 - ・糖尿病は30歳代で1人当たり入院外医療費、受診率ともに全国平均より高く推移している。40歳代では、1人当たり入院外医療費、受診率とも伸びが大きい。
 - ・高血圧症は40歳代で1人当たり入院外医療費、受診率ともに高く推移。
- 腎不全の1人当たり医療費が伸びており、特に30歳代、50歳代の伸びが大きい。
- 特定疾病受領証を発行した者のうち、糖尿病が確認できた割合は約7割。
- 空腹時血糖は全国と比べて良好な一方、HbA1cは男女とも高値の割合が大きい。
- 男性は収縮期血圧130mmHg以上、拡張期血圧85mmHg以上の割合が大きい。
また、重症高血圧（収縮期血圧180mmHg以上、拡張期血圧110mmHg以上）も大きい。
- 問診の結果では、運動習慣のある者の割合が大きい一方、特定保健指導の利用を希望する割合が小さい。

山梨県の傾向

- 標準化死亡比では、男性で腎不全が全国と比べて高め。
- 糖尿病性腎症による新規透析患者数が多い。
- 食塩摂取量が多く、喫煙者の割合（男性）が大きい。また男性は歩数が少ない。

以上から、山梨支部の第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）では、糖尿病による人工透析者の新規発生を抑えることを上位目標とし、重症化予防に取り組むとともに、事業所とのコラボヘルス・自治体との連携を進め、特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上を図る。

合わせて、加入者へのポピュレーションアプローチを実施する。

計画は2018年度～2023年度の6か年。年度毎の評価と見直し、3年経過後の中間評価と6年経過後の最終評価を行う。

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）概要

山梨支部 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）目標

上位目標

- 対象者が必要な治療等を受けることによって糖尿病による人工透析者の新規発生が10%減少する

中位目標

- 空腹時血糖値が126mg/dl以上の者を5.1%以下とする
- HbA1Cが6.5%以上のものを7.1%以下とする。

下位目標

- 特定健診 特定健診受診率を70.5%にする
- 特定保健指導 特定保健指導実施率を35%にする
- 重症化予防事業
 - ① 血糖値やHbA1Cの値が二次勧奨の域の人が医療機関を受診する割合を対象者の15%にする
 - ② 血糖値やHbA1Cの値が一次勧奨域で、e-GFRが60未満の人が医療機関を受診する割合を平成28年度比20%増にする
 - ③ 運動勧奨を行った人のうち、週2回以上運動する人の割合を平成28年度比5%増にする
- コラボヘルス 「目指そう！健康事業所」に参加する事業所が200件以上となる
- 健康増進 加入事業所に糖尿病予防のチラシを送付し、加入者の糖尿病についての理解を深める

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）進捗状況

下位目標 1		特定健康診査		受診率を70.5%にする						
概要	具体策	2018年度実績	2019年度計画	2019年度進捗状況						
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	
①生活習慣病予防健診 ・健診推進費を使って、各健診機関の健診受診者数を増やす。(2018年度に1,000件、その後2023年度まで合計2,000件増) ・市町村や健診機関、その他の団体と連携し、健診を受けやすい体制を整える	各健診機関に健診の年間目標値を示し、それ以上健診を実施した場合に1件当たり単価を決めて、件数に応じて対価を支払う	生活習慣病予防健診実施件数 83,261件 前年度より3,348件増。 健診推進費を9機関 3,377件に対して支払った。 40歳以上72,552件 前年度より3,292件増	前年度の実績に応じて目標値および単価を見直す →総目標数 87,800件	総目標値:87,800件 達成率:7.5%	達成率15.1%	達成率22.9%				
	市町村の健診に合わせて受診勧奨文書を事業所あてに発送する	3村の健診含む20健診の勧奨として、延べ7,369事業所に勧奨文を送付した。	5市町村の健診の勧奨を実施する	・小菅村健診(3月) 勧奨 20事業所 ・山中湖村健診 勧奨 286事業所 ・笛吹市商工会健診 2,601事業所						
	コラボヘルス事業所に対して受診率100%を働きかける	計16事業所に対し実施した。								
②事業者健診 ・データ未提供事業所に対して提供勧奨を行い、取得件数を増やす。(2018年度700件、2023年度まで合計1,000件増)	同意書を受領している事業所で、これまでデータの提供のない事業所に対して勧奨を行う	87事業所に調査票発送、うち56件回収 調査票から9医療機関に50事業所のデータ作成依頼を実施 2,984件取得、対前年度13件減	訪問等により健診機関勤務者のデータ提供を依頼する。提供済の事業所へは文書・電話勧奨を行う	-	-	-	-		事業所選定	
③特定健診(被扶養者) ・市町村等と連携した特定健診の勧奨を行い健診受診者数を増やす ・健診の機会を増やすことで、健診を受けやすい環境を整える (2018年度2,500件、2023年度までに合計4,000件増)	未受診者に対して受診勧奨を実施する	年間延べ25,122件勧奨 特定健診受診者数10,809件 前年度より285件減	・甲府市および、富士吉田市周辺の受診勧奨を行う ・甲府市の集団健診を甲府市とともに企画	・富士吉田市被扶養者 1,699件勧奨					・甲府市と打ち合わせ→事業は実施困難	
	付加測定付の健診を行うことで、対象者の受診につなげる	まちかど健診等実施 計646件	大規模商業施設での付加測定付の健診を実施する。2会場、5市1町を対象				日程決定 2020年1月2月の14日間			
	次年度から対象となる39歳受診勧奨		39歳被扶養者への来年度へ向けた受診勧奨(12月送付予定)				グループ内での打ち合わせ			

●アウトプット評価

評価項目	目標値	2018年度実績		2019実績(判明分まで)		備考
			前年比		前年同時期比	
①生活習慣病予防健診	2017年度より 1,000件増加	72,552	3,292	18,671	▲ 2,491	6月、2019は35歳以上
②事業者健診	2017年度より 700件増加	2,984	▲ 13	1,047	873	6月
③特定健診(被扶養者)	2017年度より 2,500件増加	10,809	285	913	0	5月

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）進捗状況

下位目標 2		特定保健指導		実施率を35%にする					
概要	具体策	2018年度実績	2019年度計画	2019年度進捗状況					
				4月	5月	6月	7月	8月	9月
①特定保健指導対象者に指導を受けるよう勧奨する(被保険者)	保健指導キャンセル事業所の保健指導対象者宛に勧奨通知を送付	計1,127件送付	キャンセル事業所の指導対象者へ勧奨を実施する	・112件発送 うち1件希望		139件発送			
	保健指導をキャンセルした事業所の保健指導対象者宛に、健康づくりの資料送付	計1,114件送付	キャンセル事業所の指導対象者へ健康づくりの資料を送付する。						
	特定保健指導受け入れなしの事業所への訪問勧奨	6事業所に対して電話または訪問により実施	対象者90人以上で指導対象者がいる事業所へ訪問勧奨を行う		対象者90人以上の対象事業所抽出:3件		当日指導等の実施について2件調整 1事業所日程調整		
	コラボヘルス事業所へ実施率100%の働きかけ	計12事業所に対して実施							
	複数年の健診結果からメタボ流入のリスク対象者に、生活習慣改善通知を送付		委託業者を選定のうえ、対象者へ通知を送付					・委託業者決定 ・対象者抽出、提供済	9月末対象者へ通知
②特定保健指導対象者に指導を受けるよう勧奨する(被扶養者)	利用券送付の際に、勧奨通知を同封	計444件送付	指導対象者へ勧奨通知を送付	・291件発送	・127件発送 うち1件希望	・25件発送	・25件発送		
	集団健診、市町村の結果説明会等へ同席	5市町村の健診または結果説明会に同席	健診実施機関、市町村と調整。支部保健師が同席、指導実施	・2市1村58件勧奨 うち希望1名	・1市1村26件勧奨 うち希望1名 ・1町と実施に向けた打ち合わせ	・1町と実施に向けた打ち合わせ	・1町の健診当日指導3名実施 ・1健診機関と打ち合わせ		
	大規模商業施設を利用した健診実施の際に、保健指導も併せて実施	10日間2施設計94名に対して実施	大規模商業施設にて保健指導を実施			・日程決定 令和2年1月2月			
	付加測定付の保健指導を行うことにより、対象者の指導実施につなげる	同上	血管年齢測定を付加した保健指導を実施	-	-	-			
③特定保健指導担当者の質の向上を図る	支部内研修会の実施	6回実施	年6回実施 運動指導を中心とした研修	-	・支部内研修実施 「業務の効率化他」	・支部内研修実施 「業務の効率化他」	-		
	外部研修会への参加	5回参加	県内・県外研修に交代で参加し、伝達研修を行う	-	-	-	-	・外部研修参加 「睡眠セミナー」	

●アウトプット評価

評価項目	目標値	2018年度実績		2019実績(判明分まで)		備考
			前年比		前年同時期比	
①特定保健指導(被保険者)	2017年度より 480件増加	2,612	888	476	199	5月
②特定保健指導(被扶養者)	2017年度より 15件増加	43	▲ 20	27	24	5月
③質の向上	支部研修 6回 外部研修 5回	支部研修 6回 外部研修 5回	-	支部研2回 外部研修1回	-	

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）進捗状況

下位目標 3-1		重症化予防		血糖値やHbA1Cの値が二次勧奨の域の人が医療機関を受診する割合を対象者の15%にする					
概要	具体策	2018年度実績	2019年度計画	進捗状況					
				4月	5月	6月	7月	8月	9月
血糖値HbA1Cの値が要治療域と判定されているにも関わらず、受診されていない方を対象に受診勧奨を実施	対象者に応じた内容の受診勧奨文書を保健師が手書きで作成、送付する	・193件送付	対象者に文書勧奨を実施(300人)	6件実施	19件実施	18件実施	20件実施		
二次勧奨域：血糖160mg/dl以上 HbA1C 8.4%以上	一次勧奨の回答が「受診予定」となっている方に保健師が電話勧奨を実施する	・6件送付	対象者に電話勧奨を実施(30人)	該当なし	該当なし	2件実施	該当なし		

●アウトプット評価

評価項目		2018年度目標値	2018年度実績	遂行率	2019年度目標値	2019実績 (判明分まで)	遂行率	備考
受診勧奨	勧奨人数	300人	193	64.3%	200人	63	31.5%	3月分レセプト
	受診率	12%	7.2%	-	12%			
受診予定者への電話勧奨		30人	6	20%	10人		0.0%	3月分レセプト

下位目標 3-2		重症化予防		血糖値やHbA1Cの値が一次勧奨域で、e-GFRが60未満の人が医療機関を受診する割合を平成28年度比20%増にする					
----------	--	-------	--	--	--	--	--	--	--

概要	具体策	2018年度実績	2019年度計画	進捗状況					
				4月	5月	6月	7月	8月	9月
一次勧奨域人に受診勧奨や意識調査を行う(年間対象者1,000人、うち腎機能低下100人)	血糖値やHbA1Cの値が一次勧奨域の人でe-GFRが60未満の対象者に受診勧奨を実施。	66件実施	対象者に文書勧奨を実施(100人)	3件実施	2件実施	6件実施	1件実施		
一次勧奨域：血糖126-159mg/dl以下 HbA1C 6.5-8.3%以下	血糖値やHbA1Cの値が一次勧奨域の人のうち、上記以外の人に対して意識調査を行う	151人に実施。うち回答が22件 受診済、受診予定が18件、未受診4件	-						

●アウトプット評価

評価項目		2018年度目標値	2018年度実績	遂行率	2019年度目標値	2019実績 (判明分まで)	遂行率	備考
受診勧奨	勧奨人数	100人	66	66%	70人	12	17.1%	
	受診人数	30人	7	23%	10人			
意識調査		900件	151	16.8%				

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）進捗状況

下位目標 3-3		重症化予防		運動勧奨を行った人のうち、週2回以上運動する人の割合を平成28年度比5%増にする						
概要	具体策	2018年度実績	2019年度計画	進捗状況						
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	
運動勧奨を行うことで、健診受診者の運動習慣保持者を増やし、糖尿病の予防につなげる	35～59歳被保険者の健診受診者 空腹時血糖 :110以上-126mg/dl未満 HbA1c:6.0以上6.5未満 (治療を受けていない人) に対して運動勧奨を行う	平成30年度生活習慣病予防 健診4～9月受診者のうち、 479名に勧奨	対象者への運動勧奨の実施	平成30年度生活習慣 病予防健診10月受診 者より対象者70名に 勧奨	勧奨方法の見直し →勧奨文書のリニューアル 糖尿病重症化チラシの追加		平成30年度生活習慣 病予防健診11月受診 者より対象者61名に 勧奨	平成30年度生活習慣 病予防健診12～2月 受診者より対象者193 名に勧奨予定		
	運動勧奨実施者にアンケートを送付し、運動に関する意識調査を行う	アンケート受け付け38件 回答率8.2%(あて所なし14件 は分母から除く)	アンケートの実施		アンケート集計(4月 発送分) 回収:5名/70人					

●アウトプット評価

評価項目	目標値	2018年度実績	2019実績(判明分まで)	備考
勧奨人数	対象者すべて	479	324	対象者は全員送付

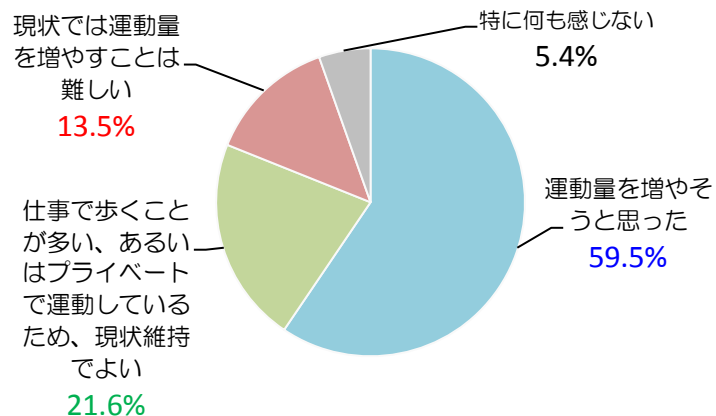
第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）進捗状況

下位目標3-3 運動勧奨実施者へのアンケート結果（2018年度）

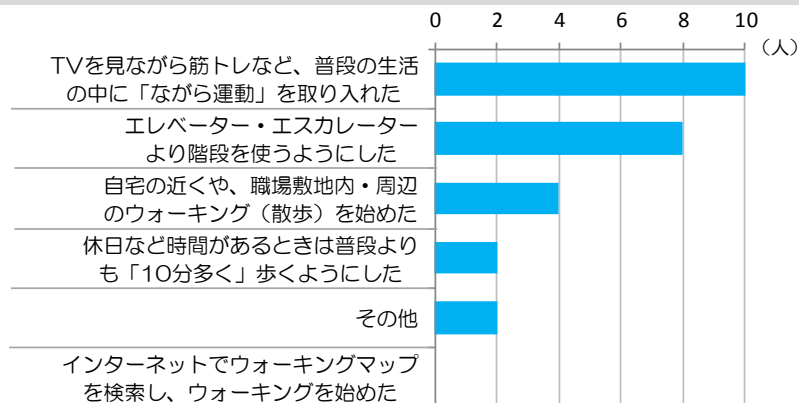
● 勧奨実施対象者数 479名 アンケート回収数 38名 回収率 8.2%（あて所なし14件は分母から除く）

● アンケート結果

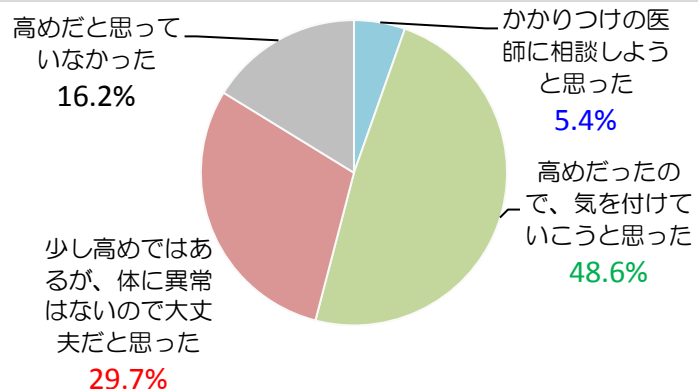
① お知らせを読んだ感想



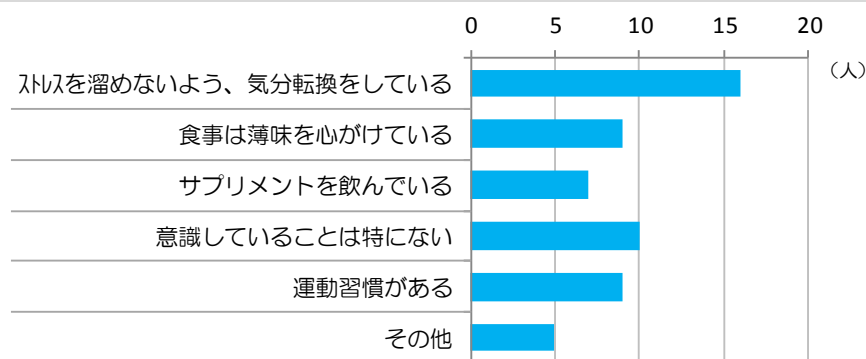
② お知らせをきっかけに始めたこと（①で運動を増やすと回答した方）



③ 健診結果の血糖値について



④ 普段から生活習慣改善のために意識して取り組んでいること



第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）進捗状況

運動勧奨文書 2019.7～

「生活習慣見直しに関するお知らせ」

協会けんぽの生活習慣病予防健診をご利用いただき、ありがとうございます。

健康診断の結果、**血糖値等がやや高め***の方にご案内しております。

※（空腹時血糖が110以上126未満もしくはHbA1cが6.0以上6.5未満）

現状の血糖の値がさらに上昇し、高血糖の状態に移ると、糖尿病を発症する危険性があります。糖尿病は初期段階では症状が現れないことが多いことから、気づかないうちに糖尿病が重症化すると、**様々な合併症を引き起こす恐れがあります。**

詳しくは同封のリーフレットをご覧ください

血糖値は、**運動**によりコントロールすることができます。また継続することで、筋肉がついて基礎代謝が高まり、血糖値が上がりにくくなります。是非、今日から少しずつ運動を始めてみませんか？

運動を増やす方法として（例）

● 階段を使う



● テレビを見ながら
筋トレやストレッチをする



● 休日など時間がある時に
ウォーキング



参考

裏面に、山梨県内のウォーキングを楽しむ公園をいくつか紹介しています！

治療中の病気等がある場合は、必ず主治医に相談してから運動しましょう。



別紙のアンケートへのご協力をお願いいたします。
ご記入後は、同封の返信用封筒でのご送付、またはFAXにてご返信いただけますよう、重ねてお願い申し上げます。

全国健康保険協会（協会けんぽ）

山梨支部 企画総務グループ

電話：055-220-7750

FAX：055-220-7757

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）進捗状況

下位目標 4		コラボヘルス		「目指そう！健康事業所」に参加する事業所が 200件以上 となる					
概要	具体策	2018年度実績	2019年度計画	進捗状況					
				4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規事業所の獲得	健康保険委員設置事業所を中心に、勸奨チラシの送付等によるエントリー勸奨を行う	・訪問によるエントリー勸奨27事業所(4～10月) ・健康保険委員委嘱の647事業所へ文書送付、電話勸奨(12、1月)	・健康保険委員委嘱事業所の事業主・健康づくり担当者あて勸奨を行う	事業の策定 ・勸奨事業所の選定 ・送付物の検討 依頼文書、チラシ、エントリーシート、専用封筒	被保険者100名以上110事業所に送付、追って電話勸奨	被保険者23名以上425事業所に送付			勸奨の振り返り → 第2回勸奨の策定
	健診結果で血糖リスクが高い事業所に対して、エントリー勸奨を行う	・訪問によるエントリー勸奨2事業所(6月)	・健康保険委員未委嘱事業所の事業主・社会保険担当者あて勸奨を行う						
			・特定保健指導等の事業所訪問の際に、保健師・管理栄養士から事業主・健診担当者等に対し勸奨等を行う			勸奨方法策定	勸奨スタート → 通年		
			・支部HPにおける募集(通年)及びタイムリーな情報発信(随時) ・外部会議やセミナー、各種イベント等でのチラシ配布などの勸奨を行う	HPでの募集、エントリー事業所名の掲載 社会保険委員会会議	通年		算定事務説明会	社会保険委員会会議	社会保険委員会会議
既エントリー事業所に対し、必要に応じて健康づくりの支援を行う	エントリー初年度の事業所へ糖尿病予防チラシを人数分配布。希望がある事業所には半年間定期的に連絡、健康づくりの支援を行う		事業所が健康づくりを進めていくうえで参考となるよう、四半期に健康情報誌を配付し健康意識の向上を図る			冊子の選定・調達	165事業所へ送付		
	エントリー後半年経過した事業所に対して、1年ごとに進捗確認を行い、必要に応じて支援を行う	延べ38事業所に対し、保健師管理栄養士が進捗確認を実施した。	アンケートにより状況確認や支援の内容について希望を取り、必要に応じて健康づくりの支援を行う			アンケートの作成	165事業所へ送付	アンケートの集計と分析、ニーズの把握	
	エントリー事業所における健診受診率、特定保健指導実施率100%に向けた支援を行う	エントリー事業所に対し初回訪問8回	エントリー事業所における健診受診率、特定保健指導実施率100%に向けた支援を行う						

●アウトプット評価

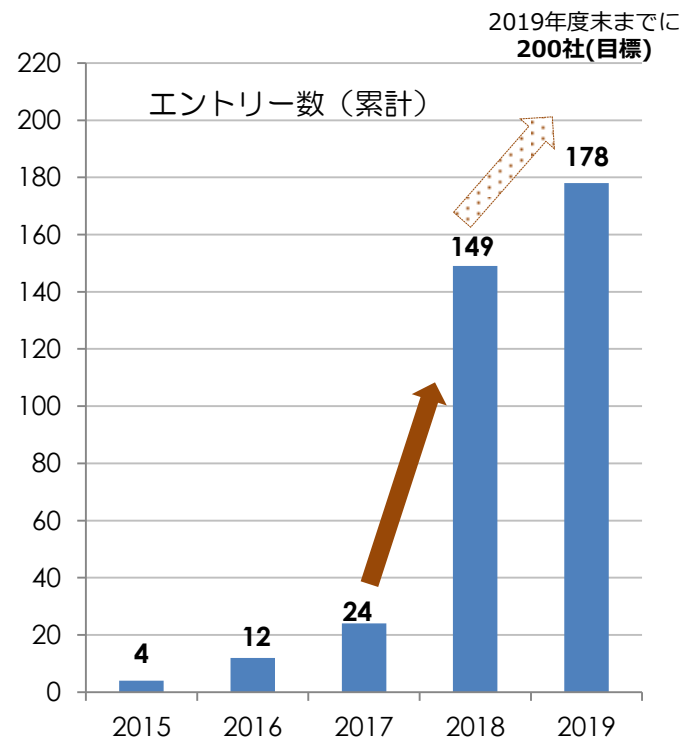
評価項目	2018年度目標値	2018年度実績		2019年度目標値	2019実績(判明分まで)		備考
		単年	遂行率		単年	遂行率	
新規エントリー事業所数	累計200件以上	単年 125 累計 149	75%	エントリー事業所数 累計200件以上	単年 29 累計 178	89%	7/29時点
エントリー事業所	初年度・半年経過前の支援	10件	0%	健康情報誌の配布 エントリー事業所 100%	165	100%	発送時点のエントリー全事業所をカバー
	半年経過後の支援	40件	95%	アンケートの実施 エントリー事業所 100%	165	100%	発送時点のエントリー全事業所をカバー
	健診、保健指導100%に向けた支援	40件	8	20%	健診、保健指導100% に向けた支援 40件		0%

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）進捗状況

山梨支部の健康宣言運動 ～ エントリー状況 ～

2019年7月29日時点

	エントリー事業所数 (単年)	エントリー事業所数 (累計)
2015年度	4社	4社
2016年度	8社	12社
2017年度	12社	24社
2018年度	123社	149社
2019年度	29社	178社



※参考：健康経営優良法人2019（H31.2.21発表）

（中小規模法人部門） 認定 3社

※ 山梨支部加入事業所（「目指そう！健康事業所」エントリー事業所）

エントリー事業所数
目標については今後
上方修正していく

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）進捗状況

「目指そう！健康事業所」事業所への勧奨チラシ

事業主のみなさま

健康宣言

しませんか！

目指そう！健康事業所

エントリー無料

協会けんぽ山梨支部では、従業員の健康を「経営資源」と考え、事業主が従業員の健康づくりに取り組むことを宣言（＝健康宣言）し、従業員が心身ともに健康で働ける職場を目指す取り組み『目指そう！健康事業所』にエントリーする事業所を募集しています。

「目指そう！健康事業所」にエントリーすると…

協会けんぽ山梨支部もサポートさせていただきます

事業主・担当者が従業員の健康づくりを推進

従業員が心身ともに元気に働ける職場を実現！

生産性の向上

- ◆モチベーションの向上
- ◆欠勤率の低下、業務効率の向上

負担軽減

- ◆健康保険料率の上昇を抑制
- …事業所および従業員の負担軽減

イメージアップ

- ◆社内的・対外的イメージの向上

リスクマネジメント

- ◆労災発生の予防
- ◆不祥事等の予防

5年後も、10年後も、大切な従業員が健康で働き続けるために…

いま**健康宣言**（＝「目指そう！健康事業所」へのエントリー）をして、

「できることから」はじめませんか！

取組内容

ラジオ体操やストレッチの実施

取組内容

健康に配慮した仕出し弁当の利用促進

取組内容

血圧計や体重計の設置

取組内容

敷地内禁煙 または 屋内全面禁煙

エントリー方法

同封させていただきました「エントリーシート」に必要事項をご記入の上、協会けんぽ山梨支部にFAX(055-220-7757)または郵送でお送りください。

「目指そう！健康事業所」エントリーシート

エントリーシート

健康宣言

心身ともに健康で働ける職場を目指し、従業員の健康づくりに取り組みます。

- 対象者がいる場合、以下について実施します。

【必須】

 - (特定保健指導の対象者がいる場合)
対象者全員が特定保健指導を受けられる体制を整えます。
 - (健診結果で「要治療(再検査を含む)」者がいる場合)
対象者全員に医療機関への早期受診を働きかけます。
- 以下の課題に取り組みます。(事業所の課題を1つ以上選んでください)

「チェック」欄から1つ以上選んで☑してください。
現時点で課題が決まっていない場合は、「後日決定」に☑してください。

項目	チェック	取組み(例)
健康増進・生活習慣病予防	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	ラジオ体操やストレッチの実施、クラブ活動の促進 健康に配慮した仕出し弁当の利用促進 自動販売機等の内容を低糖・低カロリーのものに変更
感染症予防	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	風疹やインフルエンザ等の予防接種の費用負担 全ての事業場におけるアルコール消毒剤の設置やマスクの配布
メンタルヘルス	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	メンタルヘルス研修会の実施 メンタルヘルス相談窓口の設置
受動喫煙	<input type="checkbox"/>	敷地内禁煙、または屋外喫煙所の設置(室内全面禁煙)
その他	<input type="checkbox"/> ()	
<input type="checkbox"/> 後日決定		

令和 年 月 日 R.1.7

事業所名 _____

事業主名 _____ 印

事業所所在地 _____

ご担当者氏名 _____ 電話番号 _____

【メールマガジン登録状況】 すでに登録済 今回登録

同封させていただきましたメールマガジンのチラシをご参照の上、ご登録をお願いします。

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）進捗状況

下位目標 5		加入者の健康増進		加入事業所に糖尿病予防のチラシを送付し、加入者の糖尿病についての理解が深まる					
概要	具体策	2018年度実績	2019年度計画	進捗状況					
				4月	5月	6月	7月	8月	9月
加入者に糖尿病予防のチラシを配付するとともに、糖尿病についてのアンケート調査を行う	チラシの選定	リーフレット「糖尿病の重症化はキケンです！」を購入(12月)	アンケート結果からチラシの見直し			事業の策定	リーフレット「お口と全身の健康の深い関係」に決定		
	糖尿病に関するアンケートの作成	血糖値、糖尿病に関するアンケートを作成	前年度アンケート結果からの見直し、作成				アンケート、ポスター、専用封筒の作成		11月に(11/8い歯の日にあわせて)、被保険者5名以上の5,623事業所へ送付予定
	チラシ、アンケートの事業所への配布	被保険者5名以上の5,617事業所へ発送(1月)	事業所数の見直し後、チラシ、アンケートの送付						
	社会保険委員会、保険者協議会、自治体との健康づくりイベントや各種会議等でのチラシの配布	チラシ配布 イベント・会議数 9 配布数 911	各種イベント時での配布						

●アウトプット評価

評価項目	目標値	2018年度実績	2019実績(判明分まで)
チラシ配布カバー率	被保険者の80%以上	89%	